

みずほCustomer Desk Report 2023/11/24 号 (As of 2023/11/23)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	- AUD/USD
TKY 9:00AM	149.46	1.0888	162.62	1.2490	0.6544
SYD-NY High	149.69	1.0931	163.16	1.2575	0.6574
SYD-NY Low	148.89	1.0884	162.46	1.2490	0.6540
NY 5:00 PM	149.56	1.0906	163.08	1.2536	0.6559
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	-	-	日本2年債	-	-
NASDAQ	-	-	日本10年債	-	-
S&P	-	-	米国2年債	-	-
日経平均	-	-	米国5年債	-	-
TOPIX	-	-	米国10年債	-	-
シカゴ日経先物	-	-	独10年債	2.6215%	0.0580%
ロンドンFT	7,483.58	14.07	英10年債	4.2495%	0.0945%
DAX	15,994.73	36.91	豪10年債	4.4910%	0.0460%
ハンセン指数	17,910.84	176.24	USDJPY 1M Vol	8.66%	▲0.17%
上海総合	3,061.86	18.25	USDJPY 3M Vol	8.45%	▲0.12%
NY金	-	-	USDJPY 6M Vol	8.68%	▲0.07%
WTI	-	-	USDJPY 1M 25RR	▲1.18%	Yen Call Over
CRB指数	-	-	EURJPY 3M Vol	8.16%	▲0.05%
ドルインデックス	103.92	0.00	EURJPY 6M Vol	8.50%	▲0.04%

アジア	アジア時間のドル円は149.46レベルでオープン。人民元など他通貨でドル売りが優勢となる中、ドル円も連れ安となるも149円付近で下げ止まり。東京休日で参加者も限定的となる中、値幅は限定的となった。結局そのままこの日の安値圏となる148.98レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、148.98レベルでオープン。日本と米国が休日の中、英11月サービスPMI速報値が予想外に好悪の基準となる50を超える結果にポイントが買われると、クロス円につれてドル円も堅調推移。149.47まで上昇し149.44レベルでNYに渡った。なお本日、スウェーデン中銀は政策金利を4.00%に据え置いた。利上げ予想が出ていたこともあり、通貨クローナは若干売られた。トルコ中銀は1週間レポートを5.00%引き上げ40.00%とした。市場予想の2.50%利上げ予想を上回ったことで通貨リラは瞬時に買われはしたがすぐに売りに押された。南ア中銀は予想通り政策金利を8.25%に据え置いた。通貨ランドはやや買いで反応した。
ニューヨーク	休場

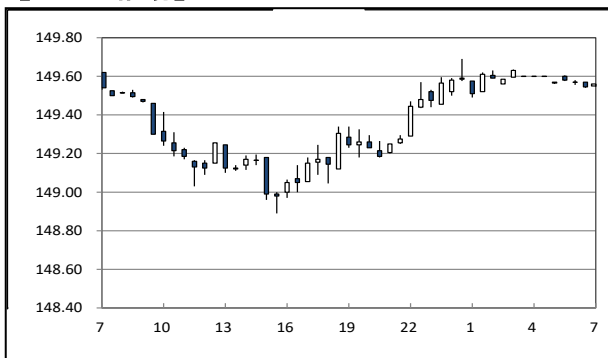
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月23日	17:30	独 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	11月 42.3/48.7/47.1	41.2/48.5/46.3
	18:00	欧 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	11月 43.8/48.2/47.1	43.5/48.1/46.8
	18:30	英 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	11月 46.7/50.5/50.1	45.0/49.5/48.7
	21:30	欧 ECB議事要旨	10月	必要に応じて再度利上げの準備を行う

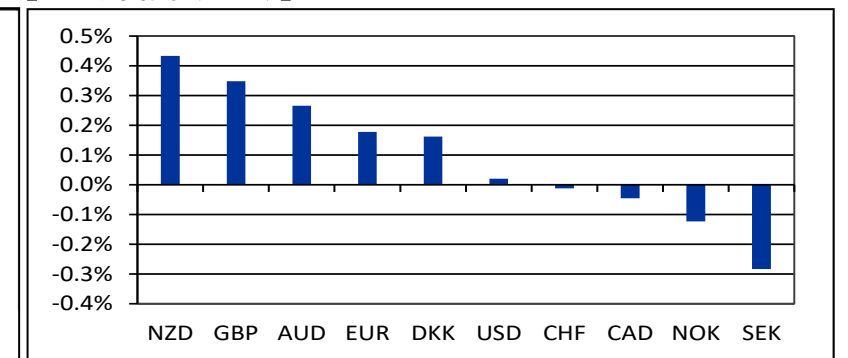
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月24日	08:30	日 全国/コア/コアコアCPI	10月 3.4%/3.0%/4.1%	3.0%/2.8%/4.2%
	18:00	独 IFO企業景況感/現況/期待指数	11月 87.5/89.5/85.8	86.9/89.2/84.7
	22:30	加 小売売上高(前月比)	9月 0.0%	-0.1%
	23:45	米 製造業/サービス業PMI・速報	11月 49.9/50.3	50/50.6

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	149.20-150.20	1.0850-1.1000	162.00-164.00

【マーケット・インプレッション】

22日のドル円は148円台前半で取引開始後、FOMC議事要旨のタカ派的な内容、米雇用指標、ミシガン大学サーベイにおける期待インフレ率の予想比上振れ等を受けて底堅く推移。23日、東京と米国が休日の中で動意を欠く展開となり、149円台半ばでクローズした。本日のドル円は、底堅い展開を予想。米感謝祭前のポジション調整に伴う下落相場は既に一巡し、上昇基調に転換。一目均衡表においても雲上限、転換線も上抜けするなど、テクニカル的にも地合いは強い。本邦では10月全国CPIの発表が予定されており、総合、コアでは前回からの伸びが予想されているが、政策修正は来年の春闘を以って判断されるとの味方が太宗である中、特段材料視はされにくい。米11月PMIで景気の底堅さが確認された場合は、FEDのタカ派姿勢も明確であるため上振れリスクへの警戒が必要だろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 西・岩下